

2022 年度 0 時間目の記録

2022 年 6 月 13 日(月)～19 日(日)

栽培中の植物

- ジニア
- ペチュニア
- コリウス
- センニチコウ
- 四つ葉のクローバー
- ズッキーニ
- シソ
- マリーゴールド
- バジル
- コスモス
- セントーレア
(宿根ヤグルマギク)
- キュウリ
- トマト
- カボチャ
- トウガラシ
- レタス
- ナス

栽培管理内容

日時	天気	気温(℃)	管理・植物の様子・指導
		最高(℃)	
		最低(℃)	
6/13(月) 8:00	くもり	気温(23℃)	<p>…【管理・植物の様子】</p> <p>園芸療法ガーデン</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペチュニアとマリーゴールド 花がら摘み ● サンチュが密になっていたため収穫 ● 明日の天気予報は雨であり、土も中の方は濡れていたため灌水は行わず <p>温室</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 遮光カーテン開閉(8:00 閉/13:00 開) ● 全部灌水 ● ジニアのアブラムシ駆除。前回の薬剤散布による死骸を除去し、生きているアブラムシを駆除(特に蕾に多い) (写真①) ● ペチュニア、マリーゴールドの花がら摘み <p>分区園</p> <ul style="list-style-type: none"> ● トマト、ナスの芽かき ● キュウリの誘引 ● サンチュ、ズッキーニ 1 本、キュウリ 1 本収穫 ● カボチャの人工授粉 ● 先週人工授粉したカボチャを継続して観察する(写真②)
		最高(29℃)	
		最高(16℃)	
6/14(火) 8:00	雨	気温(20℃)	<p>…【管理・植物の様子】</p> <p>園芸療法ガーデン</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペチュニアとマリーゴールド 花がら摘み ● サンチュが密になっていたため収穫
		最高(26℃)	
		最低(19℃)	

			<p>温室</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペチュニア、マリーゴールドの花がら摘み ● 昨日曇りであったため、ポット内の土の乾燥を認めず。灌水なし ● 一部のマリーゴールドの根が、土面より露出しているため覆土 <p>分区園</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サンチュ、ズッキーニ 1本、キュウリ3本収穫 ● まだ青いトマト、小さいピーマンが食べられている。小動物の仕業か？(写真③)→カラスではないか？作物被害は、他の畑のものかと思われる ● ナスの葉裏にカメムシ？の卵を発見し駆除する (写真④)
<p>6/15(水) 8:00</p>	<p>晴</p>	<p>気温(19℃) 最高(25℃) 最低(18℃)</p>	<p>…【管理・植物の様子】</p> <p>園芸療法ガーデン</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペチュニア、マリーゴールドとトレニア 花がら摘み ● ヤマボウシの落ち葉(総苞)の清掃 <p>温室</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペチュニア、マリーゴールドの花がら摘み ● 全部灌水 ● ジニアのアブラムシ駆除→分枝を残してカットする <p>分区園</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ピーマン、シントウに支柱を立てる ● フリルレタスにヨトウムシが多量発生、駆除する(写真⑤) ● カボチャを人工授粉 ● サンチュ、キュウリ1本収穫する <p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ジニアのアブラムシは、1週間前にロハピを散布したが、掛け残しがあったのかもしれない。現状は、アブラムシにとって天敵もおらず、繁殖に適した環境であるため、完全な駆除は困難。花色を確認したければ、分枝を残してカットし、成長を待つ。ロハピ、カダンセーフの散布、オルトランなどで対策を。 ● 台風シーズンに備え、温室管理方法について指導あり。強風時は、手動で操作する。天窗は閉めて「切」にし、側窓は少し(約10cm)開け、「切」にする。淡路島の台風の通過経路を確認し、南側から風が強まるなら東側は全閉、西側窓は10cm程度開ける。南北の網戸は閉める。台風通過後、高温過湿になることがあるため、窓開けについては風の強さ

			を確認したうえで早目に対応する。風が強ければ、東西側窓を手動で10cm程度開けて最低限の通風を図る。天窗は閉めておく。換気扇はON。風が弱まれば、全て自動に。
6/16(木) 8:00	晴	気温(31℃)	…【管理・植物の様子】
		最高(19℃)	園芸療法ガーデン
		最低(21℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● ペチュニア、マリーゴールド、サルビア、トレニアの花がら摘み ● 前日の風雨のため、倒れて折れていたトレニアを植え替える ● 雑草抜き
		温室	<ul style="list-style-type: none"> ● ペチュニア、マリーゴールドの花がら摘み ● 一部灌水
		分区園	<ul style="list-style-type: none"> ● サンチュ、ズッキーニ4本、キュウリ8本、トマト1個収穫(写真⑥) ● トマトの脇芽を取る(写真⑦) ● 一番大きなカボチャの大きさ 直径約12cm、縦約8cm
		【指導内容】	<ul style="list-style-type: none"> ● 窒素過多なのか、トマトの成長(特に、葉の肥大、茎の帯状化)が著しい
6/17(金) 8:00	晴	気温(25℃)	…【管理・植物の様子】
		最高(30℃)	園芸療法ガーデン
		最低(19℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● ペチュニア、マリーゴールド、サルビア、トレニアの花がら摘み ● 昨日に続き、トレニア1つ植え替える ● 雑草抜き
		温室	<ul style="list-style-type: none"> ● 遮光カーテン開閉(8:00閉/18:00開) ● 全部灌水 ● ペチュニア、マリーゴールドの花がら摘み ● アブラムシ対策のため、6/15にカットしたジニアにカダンエース散布
		分区園	<ul style="list-style-type: none"> ● サンチュ、ズッキーニ7本、キュウリ6本、ピーマン2個収穫 ● トマトの脇芽を取る ● 人工授粉したカボチャは大きさの変化なし ● カボチャのうどんこ病の葉をカット
		【指導内容】	<ul style="list-style-type: none"> ● 四季を感じる樹木として、ホルトノキがある。古い葉から紅葉して落ちていくが、一年中赤い葉がついているので、緑と赤

			<p>の色のコントラストがきれい</p> <ul style="list-style-type: none"> ● レタスはキク科、日長に反応してトウが立つ ● ピーマン、シントウは、脇芽とり不要。下の方の果実は、そのままと栄養をとられ、上方の成長に影響するため、早めに収穫した方がよい ● カボチャにうどんこ病発生。下の方の葉が密になりやすく、うどんこ病を発生しやすい。病気の葉を切除し、空間を空け、風通しを良くして対応する ● トマトは、早めに収穫しても追熟するが、完熟するのを待った方が糖度は高い ● トマトの茎に、コブのようなものができている(写真⑧)が、原因不明。新たに出てきているものもあるため、継続して観察する(西側から7本目のトマト) ● 肥料が足りているかどうかは、成長部分(上方)の葉の大きさと野菜の全体の幅が一定のまま成長しているかを見るとわかる
6/18(土) 7:45	くもり	気温(23℃)	…【管理・植物の様子】
		最高(31℃)	園芸療法ガーデン
		最低(22℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● ペチュニア、マリーゴールド、サルビア、トレニアの花がら摘み ● 雑草抜き ● 野菜のみ灌水、サンチュ収穫
			<p>温室</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全部灌水 ● ペチュニア、マリーゴールド、サルビアの花がら摘み ● マリーゴールドの苗(置き肥のないもの)に液肥追加
			<p>分区園</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 動物による作物の被害なし
6/19(日) 8:20	晴	気温(30℃)	…【管理・植物の様子】
		最高(30℃)	園芸療法ガーデン
		最低(20℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 昨日、日中に、にわか雨。土の状態より、灌水不要と判断 ● ペチュニア、マリーゴールド、サルビア、トレニアの花がら摘み ● トレニアの植え替え(温室の予備の苗、終了) ● 雑草抜き ● ヤマボウシの落ち葉(総苞)の清掃
			<p>温室</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全部灌水 ● 遮光カーテン開閉(8:20閉/18:00開) ● ペチュニア、マリーゴールドの花がら摘み

		<ul style="list-style-type: none"> ● 一部のセンニチコウとジニアにアブラムシ、駆除のためカダンセーフ散布 <p>分区園</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ソウメンカボチャ1個、動物による作物被害あり(写真⑨) 今回は、明らかに HTS の畑の作物被害であるため、やはり防獣ネットなどの対策が必要 ● 人工授粉したカボチャを継続観察したが、1週間で成長の変化ほとんどなし(写真②)、人工授粉でも成功しない例もあることがわかった ● 一番大きなカボチャを観察、直径約12cm、縦約8cm(6/16)→直径約14cm、縦約10cmと3日で大きく成長(写真⑩) ● サンチュ、ズッキーニ4本、キュウリ25本、ピーマン7個収穫 キュウリの収穫数がかなり増えてきた
--	--	--

写真



写真① ジニアの蕾のアブラムシ (白いものはアブラムシの脱皮したあと)



写真② 6/13と6/19 人工授粉のカボチャ



写真③ 小動物?カラス?に食べられている



写真④ カメムシ?卵の付着



写真⑤ 大量のヨトウムシ駆除



写真⑥ トマトの初収穫



写真⑦ 大きくなったトマトの脇芽



写真⑧ トマトの茎から出たコブ(何か不明)



写真⑨ 動物による作物被害



写真⑩ いちばん大きいカボチャ(6/19)